

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期富加町いつまでも活力ある誰もが住んでみたいまちづくり計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

岐阜県加茂郡富加町

3 地域再生計画の区域

岐阜県加茂郡富加町の全域

4 地域再生計画の目標

本町において、1960年に4,862人であった人口が30年後の1990年には約1.2倍の5,898人となり、ピークに達しました。それ以後は減少が続き、住民基本台帳によると2021年4月末時点において5,709人となっています。今後も減少傾向に推移すると予測されており、国立社会保障・人口問題研究所による人口推計に基づいたまち・ひと・しごと創生本部による推計では、2015年の5,564人から2060年では、1,649人減の3,915人と予測されており、人口減少・少子化・本格的な超高齢化社会が到来する見通しとなっています。

年齢3区分別人口の推移をみると、1995年から2015年にかけて、年少人口は1,082人から738人、生産年齢人口は3,776人から3,200人と減少していますが、老年人口は995人から1,626人と増加しています。

自然動態をみると、2012年以降、死亡数が出生数を上回る社会減の状態が続いており、2020年には15人の自然減となっています。また、合計特殊出生率は1983年～1987年では1.94でしたが、2013年～2017年では1.38となっており、国や岐阜県の平均より低くなっています。

社会動態をみると、2017年には転入者が転出者を上回り、59人の社会増となったが、2020年には7人の社会減となっています。

このような人口減少は、生産年齢人口の減少や消費市場の縮小を併発し、社会生活サービスの低下から更なる人口流出を引き起こす悪循環を招き、町政や地域経済に甚

大な影響を与えることになります。

こうした状況を打開するために、本計画期間中、次の事項を基本目標に掲げ、人口減少に歯止めをかけます。

- ・基本目標 1 健康に暮らせるまちづくり
- ・基本目標 2 魅力的な生活空間のあるまちづくり
- ・基本目標 3 快適で安心安全なまちづくり
- ・基本目標 4 豊かな心と文化を育むまちづくり
- ・基本目標 5 魅力と活力あるまちづくり
- ・基本目標 6 協働で進める自立したまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2025年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	出生数	202人 (H27～R 1累計)	202人 (R3～ R7累計)	基本目標 1
	「健康で安心して暮らせる まち」と感じる住民の割合	42.7%	50%	
	がん検診受診率	18.3%	35%	
	健康チャレンジ事業への年 間参加者数	750人	950人	
イ	地籍調査事業進捗率 [計画 に対する割合]	42.8%	71%	基本目標 2
	本町に住み続けたいと思う 住民の割合	80.4%	85%	
	未利用町有地の数	3箇所	1箇所	
	商業地 [商店街等] のにぎ わいに対する住民の不満足 度	56.4%	50%	

	道路後退整備延長	0.2km	1.0km	
	公園・緑地など集いの場に対する住民の満足度	38.9%	40%	
	公営住宅長寿命化計画の達成率	60%	100%	
	空き家が増加して地域がさびれているという住民の不安度	20.9%	20%	
	転入者数／転出者数の割合	107% (H27～R1平均)	110% (R3～R7平均)	
	空き家バンクの累計登録数	1件	5件	
	新築奨励金の累計交付件数	106件 (H28～R1累計)	150件 (R3～R7累計)	
	幹線道路改良率〔改良済延長÷幹線道路延長〕	49.6%	55%	
	町道舗装率〔舗装済延長÷実延長〕	89.5%	93%	
	幹線道路整備の住民満足度	33.7%	50%	
ウ	住宅用新エネルギーシステム設置への補助累計件数	61件	70件	基本目標 3
	消防体制に対する住民の満足度	42.6%	51%	
	地震・災害への備えに対する住民の満足度	21.4%	23%	
	防災リーダーの累計育成者数	0人	5人	
	非常食の備蓄	5,300食	10,000食	
	町内の年間人身事故数	8件	5件	

	防犯・治安などへの住民の 安心感	33.9%	36%	
	高齢者先進安全自動車購入 累計補助数	61件	160件	
	町及び自治会管理防犯灯の 累計設置数	335基	400基	
エ	公民館講座への年間参加者 延べ数	433人	350人	基本目標 4
	タウンホールとみか、公民 館、郷土資料館の年間利用 者数	32人	45人	
オ	荒廃農地発生抑制 [増加 率10%以内]	2.9ha	4.0ha	基本目標 5
	担い手への水田の集積率	37%	70%	
	人・農地プランに掲げる担 い手	12人	15人	
	環境保全林整備事業累計面 積	31ha	55ha	
	町内事業所への就業者数	2,634人	2,900人	
	企業振興条例に基づく工場 等設置奨励金の累計交付件 数	3件	6件	
	商工会会員数	144人	150人	
	道の駅への年間来場者数	8.6万人	11万人	
	観光アプリサイトへの年間 アクセス数	10,500件	11,000件	
	Wi-fiスポットでの年間ア クセス数	5,200件	6,000件	

	求人情報の提供 [広報、ホームページ]	56回	60回	
	雇用促進奨励金の累計交付件数	1件	6件	
カ	町政に関する住民参加の機会が重要と感じる住民の割合	26.3%	35%	基本目標 6
	住民提案型協働事業補助金利用数	5団体 (H27～R1累計)	10団体 (R3～R7累計)	
	定住自立圏を活用した重点事業数	2件	5件	

5 地域再生を図るために行う事業

5－1 全体の概要

5－2のとおり。

5－2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期富加町いつまでも活力がある誰もが住んでみたいまちづくり事業

ア 健康に暮らせるまちづくり事業

イ 魅力的な生活空間のあるまちづくり事業

ウ 快適で安心安全なまちづくり事業

エ 豊かな心と文化を育むまちづくり事業

オ 魅力と活力あるまちづくり事業

カ 協働で進める自立したまちづくり事業

② 事業の内容

ア 健康に暮らせるまちづくり事業

児童福祉・・・多様化する子育て支援ニーズに対応し、まちで子育てがしやすい環境づくりに努めます。さらに地域社会全体で子育てに不安を抱える保護者をサポートする体制づくりに努めます。

健康づくり・・・住民一人一人の健康づくりに関する意識の高揚を図るとともに、健康寿命の延伸につながるような健康づくりに取り組みます。

町内及び広域的な連携に基づく医療体制の充実を図り、休日・夜間診療及び救急医療の確保による安心な医療環境づくりを推進します。

《具体的な事業》

- ・満18歳まで保険医療費自己負担分を助成
- ・入学祝い金 等

イ 魅力的な生活空間のあるまちづくり事業

土地利用・・・土地利用計画に基づく、計画的で秩序ある土地利用を推進します。土地の効果的な運用による計画的なまちづくりの基盤形成に努めます。

市街地整備・・・まちの将来像や都市構造に基づく適切な都市計画の運用を推進し、良質な市街地の形成に努めます。また、景観や福祉に配慮したまちづくりに努めます。

公園・緑地・・・拠点となる公園・緑地機能やこれらを結ぶ都市施設とのネットワーク化、及び緑化の啓発や保全活動に努めます。

住宅・住環境・・・都市計画などに基づく計画的な住環境の整備とともに、耕作放棄地対策や空き家対策など、良質な住環境の充実に努めます。

交通網・・・東海環状自動車道及び国道418号を中心軸に幹線道路のネットワーク化、生活道路の計画的な整備に取り組みます。

また、住民ニーズにあった新たな公共交通の導入に努めます。

《具体的な事業》

- ・定住促進奨励金

- ・高齢者移動支援事業（社会福祉協議会）に対する町補助金 等

ウ 快適で安心安全なまちづくり事業

環境保全・・・都市化が進む中、地球温暖化や公害の防止に努め、住民、事業所と一体となった環境保全活動の推進を図ります。

消防・救急体制・・・火災予防の啓発に努めるとともに、常備、非常備の消防体制の充実に努めます。また医療機関との連携による救急・救命体制の充実に努めます。

地域防災・・・地域防災計画に基づく防災体制の充実に努め、避難場所の確保や危険防止策の充実に努めます。さらに、避難訓練や避難所運営訓練など、行政と地域が連携した防災体制の構築を目指します。

交通安全・防犯・・・関係団体と連携し、道路交通の安全性を確保するとともに、交通安全意識の啓発や地域ぐるみの防犯体制の整備充実に努めます。

《具体的な事業》

- ・非常食の備蓄
- ・防犯灯の設置 等

エ 豊かな心と文化を育むまちづくり事業

社会教育・・・住民が生涯を通じて豊かで充実した生活を送ることができるよう、多様な学習機会を提供することにより自主的な学習活動を支援し、発表の場を設けるとともに学習成果の社会的な活用に努め、地域文化の向上や地域活動の活性化を図ります。

文化・・・まちの歴史や伝統文化に誇りと関心を持つよう、文化施設の利用促進と団体の自主的な活動を支援し、文化財愛護意識の高揚と伝統文化の伝承・保護に努めます。

《具体的な事業》

- ・タウンホールとみか、公民館、郷土資料館の維持管理（改修や整備）

・史跡の保存・活用・整備 等

オ 魅力と活力あるまちづくり事業

農林業・・・持続可能な農業・農村の実現を目指すため、新たな担い手の確保や安定的な農業経営体の育成を推進し、農地の有効利用や遊休荒廃農地発生を抑制を図るとともに、地域の農家や関係団体が連携し、多様な担い手を地域で支える体制づくりに努めます。また、まちの土地利用の基盤となっている優良農地や山林の適正な管理に努めます。

商工業・・・東海環状自動車道の全線開通やアクセス道の整備などにより、商工業を取り巻く環境は著しく変化するものと思われます。商業施設や流通、工業施設の進出を積極的に誘導し、商工業の振興を図るとともに健全な産業振興の育成に努めます。

観光・・・自然、歴史、公共施設など各所の観光資源の活用を努め、観光を通じた町づくりの推進に努めるとともに、訪れる場所としての環境整備の充実に努めます。

また、観光資源として観光イベントの開催や特産品の開発など、地域の特性を生かした観光産業の創出に努めます。

雇用・活用・・・雇用対策や就労環境の整備など、勤労者対策の充実に努めます。

《具体的な事業》

- ・企業振興条例に基づく奨励措置
- ・雇用促進奨励金の交付 等

カ 協働で進める自立したまちづくり事業

住民参加・・・住民組織のコミュニティ活動を支援するとともに、住民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

広域行政・定住自立圏・・・国や県、周辺市町村との連携を密にし、広域的なまちづくりの方向性などを検討するとともに、その実践に努めます。

みのかも定住自立圏構想に基づき、まちの強みを活かしながら圏域の活

性化に努めます。

《具体的な事業》

- ・ 住民提案型協働事業補助金
- ・ 定住自立圏負担金 等

※なお、詳細は富加町第5次総合戦略後期基本計画及び第2次総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

200,000千円（2021年度～2025年度累計）

⑤ 事業の評価の方法

総合計画策定委員会において本町における総合戦略の各事業の進捗管理を行ない、毎年度7月に効果検証を行います。また効果検証の報告は富加町のホームページで公表します。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2026年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2026年3月31日まで